鹿児島市長　下鶴隆央　殿

市営住宅退去時の原状回復費用の負担軽減を求める要望署名

日本共産党鹿児島市議団
団　長　園山えり
副団長　大園たつや
幹事長　たてやま清隆

市営住宅行政の日頃からの取組みに敬意を表します。

市営住宅を退去するときに求められる原状回復費用について、入居者向けの広報誌に「30 万円程度準備してください」と書かれていますが、業者から「50 万円から 70 万円かかります」などと言われ、不安になっている住民からの多数の声が寄せられています。

令和 7 年 3 月 24 日の参議院・国土交通委員会では、全国的な問題として「憲法の生存権に基づき住宅に困窮する低所得者に安い家賃で住宅を提供するという公営住宅の考え方を逸脱するもの」と取り上げられましたが、令和 6 年鹿児島市議会第 2 回定例会での党市議団の質疑でも、中核市の中で本市が、とりわけ高い原状回復費用となっていることが明らかになりました。

高額の原状回復費用を理由に、公営住宅の入居をあきらめる事態になれば、居住保障の妨げになりかねません。安心して市営住宅に入居できるよう敷金でまかなえる範囲で請求するよう運用を改める必要があると考えることから以下、要望します。

記

一、市営住宅退去時の原状回復費用について、費用を抑える方策や減免制度を具体化し、入居者の負担軽減を図ること

以上

名前	住所
	鹿児島市
	鹿児島市
	鹿児島市
	鹿児島市
	鹿児島市